

2022年度あかしSDGsパートナーズ実績報告書

様式 3

No. 100 オステリアプロフーモ

記入日 2023年(令和5年)5月20日

1. 2030年までに達成したいこと	(1)雇用の拡大、誰でも働ける環境づくり。(産後、育休後の女性や高齢者など) (2)フードロス0% (3)プラスチックレス化、ペーパーレス化を行い、限られた資源を守ると共に、SDGsの意識を社会に発信し、環境問題に貢献。	3. 関連するゴール									
2. 取組の概要	(1)働きやすい環境作りを心がけ、産後、育休後や女性の社会復帰など、SDGsを意識した企業作りを行いたい。(2)フードロス0%にする(3)社内のプラスチックレス化、ペーパーレス化を促進し、自然環境に配慮した飲食店を目指す。		<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

4. 主な取組の達成状況								
		①目標値		②当初値		③実績値		達成度
(1)	<ul style="list-style-type: none"> 産後、育休後や女性の社会復帰などを意識し、積極的に雇用を行う。 子供の育児等が理由で社会復帰が困難な女性の雇用。 	女性の雇用拡大	10 名以上	0 名	2 名			20%
			2027年度	2020年度	2022年度	2023年度		
			①目標値	②当初値	③実績値		達成度	
(2)	<ul style="list-style-type: none"> 食材の廃棄が出ないようにネット注文などを活用し、来店予約システムを充実させ、予約に応じた最小限の仕込みを行う。 商品数、お客様の入り方を数値化し、勘に頼らず、過剰な仕込みを避ける。 野菜の端切れ等を活用した調理を行う。 	食材の廃棄 (フードロス)	0 %	15 %	10 %			33%
			2025年度	2020年度	2022年度	2023年度		
			①目標値	②当初値	③実績値		達成度	
(3)	<ul style="list-style-type: none"> 使い捨てのプラスチックを無くしリユース可能な物、紙製品など自然に返るものを使用する。(ストロー、カトラリーなど) 仕込み等で使用するプラスチック、ビニール類などは、リユースできるタッパーなどを使用し、ゴミを減らす。 	消耗品プラスチック 使用率	5 %	10 %	7 %			60%
			2025年度	2020年度	2022年度	2023年度		
			①目標値	②当初値	③実績値		達成度	

5. 取組結果	<ul style="list-style-type: none"> 店舗を移転することで、数名の雇用ができた。 予約管理の徹底、商品のABC分析を行い、仕込みを必要最低限にすることや、品切れをお客様にご理解いただくことによってフードロス削減の成果が出ている。 プラスチックレスに関してはリユース可能なものへの切替を実施した。 	問合せ先	団体名：オステリア プロフーモ 電話：078-585-8581 メール：osteria_profumo2019@icloud.com 担当者：吉田薫
---------	--	------	---

6. 今後の課題と取組	<ul style="list-style-type: none"> 今後さらなる雇用の拡大を図るために、事業を拡大していく。 フードロスの削減、ペーパーレスの目標を達成するためには、お客様のご理解が不可欠であるため、SDGsに基づいた考え方を一人でも多くのお客様に伝え、社会全体の意識を変えていけるように発信していく。 	連携希望	なし
-------------	--	------	----